



うりんこ小学校 創立75周年 同窓会

低学年向け、高学年向け、  
二本の作品をご用意しました！  
30分以上の休憩をはさんで、同じ会場でご覧いただけます。  
午前中に2ステージも可能です！

低学年  
向け

# 大きなカブ?



## 上演のご案内

- 構成人数 | 5名
- 上演時間 | [低学年向け] 『大きなカブ?』 35分  
[高学年向け] 『パーティー』 35分
- 準備時間 | 3時間    ○片付け時間 | 1時間30分

作品の詳細を  
ホームページより、  
ご覧いただけます！



## 『大きなカブ? / パーティー』 上演パターン例

### パターン① (2ステージ)

午前	10:50	1・2・3年 入場
	11:00	『大きなカブ?』観劇
	11:35	終演
午後	13:20	4・5・6年 入場
	13:30	『パーティー』観劇
	14:05	終演

### パターン② (2ステージ)

午前	10:20	1・2・3年 入場
	10:30	『大きなカブ?』観劇
	11:05	終演
午前	11:30	4・5・6年 入場
	11:40	『パーティー』観劇
	12:15	終演

### パターン③ (3ステージ)

午前	10:20	1・2年 入場
	10:30	『大きなカブ?』観劇
	11:05	終演
午後	11:30	3・4年 入場
	11:40	『大きなカブ?』観劇
	12:15	終演
午後	13:20	5・6年 入場
	13:25	『パーティー』観劇
	14:00	終演

- ※午前中に2ステージ、一日に最大3ステージも可能です。
- ※上演と上演の間は30分以上開けてください。
- ※1人の児童さんが観られるのは、どちらか1作品です。

高学年  
向け

# パーティー



〒465-0018 名古屋市長東区八前一丁目112番地  
TEL.052-772-1882  
FAX.052-771-7868 www.urinko.jp info@urinko.jp

劇団うりんこは1973年、プロ劇団として創立。うりんことは「イノシシの子ども」のこと。猪のように子どもたちのところへ真直ぐ走りたいという願いを込めて付けられました。以来、愛知、岐阜、三重の学校を中心に巡回公演を続け、今では活動は全国、海外に及びます。1986年には「うりんこ劇場」をオープン。子どもたちが自らの力で自らの未来を創っていく「糧」になるような演劇を創りたいと活動を続けています。



『大きなカブ?』 / 低学年向け  
脚本・演出 | 児玉しし丸 美術 | 乗峯雅寛 音楽・音響 | ノノヤママナコ  
照明 | 四方あさお 衣装 | さくま晶子 振付 | 鷺見裕美 人形制作 | 加藤典子 (人形劇団パン)  
宣伝美術 | 加藤友梨 写真 | 服部義安 映像 | 山内崇裕

『パーティー』 / 高学年向け  
脚本・演出 | 田辺剛 (下鴨車窓) 美術 | 乗峯雅寛 音楽・音響 | ノノヤママナコ  
照明 | 四方あさお 衣装 | さくま晶子 宣伝美術 | 加藤友梨 写真 | 服部義安  
映像 | 山内崇裕



# 大きなカブ?

低学年  
向け

協力するって、とっても大切! でもちょっとむずかしい!  
あなたならどうする?

うんとこしょ!  
どっこいしょ!

今日は大好きなテレビ番組『ダレナンジャー』の最終回。  
急いで帰る学校の帰り道・・・  
なんと、とんでもなく『大きなカブ』が道をふさいでいた。  
そういえば教科書にあったよな、皆で力を合わせてカブを抜くお話。  
僕もお願いしてみた。  
高校生のお姉さん、おじいちゃん、犬のジョン、おばさん、赤ちゃん。  
でも、どうしてみんな本気になってくれないんだ!  
もうすぐ『ダレナンジャー』が始まっちゃう、人生最大のピンチだよ。  
僕はどうしたらいいの!?

これお味噌汁に入れると  
美味しいかしら?

バブバブ

もついいよ。  
一人でやるよ!

可愛い。写真撮るよ。  
はい、チーズ。

ワンワン!

「少年の  
わめく姿や  
秋の宵」



高学年  
向け

# パーティー

おじちゃんが言ってやる。  
意地悪がなくなるまで  
何度でも。

どうもおー。

今日は漫才!  
とこいごとで。

じゃあ  
おじさんも行くよ

悪魔じゃねえよ

マイク壊して  
いいですか。

コント同窓会

いい年した  
おっさんで

うりんこ小学校 創立5周年

## 誰かの言葉や、大切にされた思い出が、 大人になっても自分を支えていることを知る物語。

### 自分の気持ちを『言葉』にして伝えてみよう!

ある小学校の体育館。  
先生や卒業生たちは、同窓会の準備に大忙し。  
舞台上では、出し物の漫才の練習で大盛り上がり。

同窓会の特別ゲストとして期待されるのは、卒業生の皆が大好きな、  
『山田のおじちゃん』と呼ばれた住み込みの用務員さん。

しかし、山田のおじちゃんが最近亡くなったことが知られます。  
卒業生たちの話題は、山田のおじちゃんの思い出話に。

隠された上靴を一緒に探してくれたこと。  
夜遊びをしていたときに声をかけてもらい救われたこと・・・  
自分を見守り続けてくれた、山田のおじちゃんへ思いをはせます。

おじちゃん  
みたいに  
なれたらいいなって  
思った。



思い出すのはたいがい  
もう会うことができないと  
知ったとき。  
寂しいなって  
思います。



いまわたしが一番やりたいこと、  
見つけた。

